

文化庁アール・ブリュット展の実現

下村文部科学大臣に要望し、文化庁内にて展覧会を開催しました

文化庁内にてアール・ブリュット展「こころのカタチ」を開催し、下村博文文部科学大臣をはじめ、文部科学省、厚生労働省などの関係者に見学して頂きました。障害やハンディキャップを持ちながらも制作活動に打ち込むアーティストや関係者の活動が認められ、平成26年度からアール・ブリュットの活動団体に対して助成制度が新設されることになりました。今後も国や都の動向を注視しながら板橋区の作家の支援も継続的に行っていきます。また多くの方にアール・ブリュットの魅力を発信したいと考えます。

